

平成 28 年度 事業報告書

サービスの種類 多機能型（生活介護・就労継続支援B型）
事業所名 セント・ポプリ

1. 所在地 大阪府豊中市穂積1-9-6
2. 利用定員《契約人数》 50名《62名》 生活介護 30名《36名》
就労継続支援B型 20名《26名》
3. 職員数
- | | |
|------------|-----|
| 管理者 | 1名 |
| サービス管理責任者 | 1名 |
| 事務員 | 2名 |
| 〈生活介護〉 | |
| 医師 | 1名 |
| 看護職員 | 1名 |
| 機能訓練指導員 | 1名 |
| 生活支援員 | 25名 |
| 運転手 | 9名 |
| 〈就労継続支援B型〉 | |
| 生活支援員 | 2名 |
| 職業指導員 | 2名 |
| 運転手 | 4名 |
| 介護福祉士資格取得者 | 9名 |
4. 事業開始年月日 平成28年4月1日～平成29年3月31日 開所日数 274日

5. 事業報告

〈生活介護〉

利用者の方が毎日笑顔で過ごせるよう、利用者のニーズを取り入れた日中活動として創作的活動、生産活動の提供を通して楽しみとやりがいを感じてもらいました。丁寧な身辺介助と入浴介助を行い、機能訓練指導員によるリハビリを日常生活の中でも取り入れました。散歩等で外に出て体を動かし体力向上に努めました。体調管理の為に、医師と看護職員によるバイタルチェックを行いました。利用者のそばで一緒に過ごす時間とコミュニケーションを大切に、意志及び人格を尊重し常に利用者の立場に立ったサービス提供を行いました。

〈就労継続支援B型〉

利用者の方に生産活動を通して仕事のやりがいや楽しみを感じて頂く為に、一人ひとりに合った作業の提供、より多く出来る工程を増やせるように取り組みました。食材運搬、砂おこし、ぼど配りでは安全に取り組めるように、声をかけ確認しながら行いました。身辺自立のサポート、一人ひとりに合わせた丁寧な声かけや説明を行い、毎日楽しみを持って通所できるよう、常に利用者の立場に立ったサービス提供を行いました。

＜全体として＞

- ・個別支援計画を6ヶ月毎に見直し、作成を行いました。
- ・入浴サービスを行い、利用者本人、家族の方にも大変喜んで頂きました。
- ・日々のバイタルチェックと服薬変更時は、変化がないか特に注意して見守りました。
- ・講師の先生を招いてのリズム体操、アート教室、音楽レクなどの活動も充実し、定着する事ができました。
- ・工賃アップの取り組みとして、新規内職業者の開拓を行いました。また授産製品の販売、定期的なバザー出店、保育園の食材運搬と砂おこしを行いました。
- ・地域行事（穂積盆踊り、庄内西小学校・新田南小学校の夏祭り等）に積極的に参加しました。
- ・地域清掃を自主的に行いました。
- ・職員研修を積極的に実施して、利用者支援の質の向上を図りました。

6. 利用者の処遇

(1) 作業指導

利用者が様々な軽作業に取り組めるように工夫とアドバイスをしました。屋外で行う食材運搬、ぼど配りでは、注意点を確認しながら安全に気を付け取り組みました。

(2) 生活指導

利用者一人ひとりの主体性・自主性を尊重し、一人ひとりの課題に添った生活相談と、アドバイスをしました。障害者自活訓練及び機能訓練（リハビリテーション）を取り入れながら、利用者の自立を支援する活動をして参りました。

7. 日課・週間・年間予定

(1) 日 課	8：45～ 車送迎・通所	14：00～ 休憩
	9：30～ 生産活動・個別活動	14：15～ 生産活動・個別活動
	10：45～ 朝礼	15：00～ 更衣・帰宅準備
	11：30～ 昼食・休憩	15：20～ 終礼
	13：00～ 散歩	15：30～ 車送迎

- (2) 週間・月間予定 開所日は、平日と土曜日を含め月23日までとし、職員会議等を行い、利用者を中心とした、週間・月間予定を立てました。

8. 健康管理のための活動

内 容	実施回数	対 象	協力機関
① 利用者の健康診断	年 1 回	全 員	明 石 医 院
② 医師による健診	月 1 回	生活介護	明 石 医 院
③ 生活介護健診	月 1 回	生活介護	看 護 職 員
④ 利用者の体温測定	毎 日	全 員	セント・ポプリ
⑤ 利用者の体重測定	月 1 回	全 員	セント・ポプリ

9. 防災計画

火災発生時を想定し、速やかに避難できるように避難訓練を年2回（6月・11月）行いました。

10. 収支報告

別紙決算書の通り

平成28年度 事業報告

平成28年4月1日～平成29年3月31日

セント・ポプリ

I. 利用者の出席報告

生活介護

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数	23	23	23	23	23	22
利用者数	37	35	35	36	36	36
利用者延人数	697	668	712	702	672	669
出席率	90.1%	83.5%	89.4%	88.2%	84.4%	87.6%

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
開所日数	23	23	23	22	23	23	274日
利用者数	36	37	36	38	37	40	
利用者延人数	705	718	705	685	729	778	8,440名
出席率	92.5%	91.7%	89.6%	88.7%	90.2%	96.9%	89.4%

就労継続支援B型

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数	23	23	23	23	23	22
利用者数	22	22	21	21	21	22
利用者延人数	409	399	405	386	395	372
出席率	72.5%	73.6%	78.2%	74.4%	76.3%	71.7%

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
開所日数	23	23	23	22	23	23	274日
利用者数	21	21	22	20	18	19	
利用者延人数	365	354	336	298	308	325	4,352名
出席率	69.0%	69.8%	66.5%	64.5%	63.5%	70.3%	70.9%

II. 利用者の生産活動

内 容	収益
①内職請負軽作業収入	333,159
②牛乳パックイス手作りイス	85,100
③さくらづか保育園食材運搬	360,000
④ばど配布	155,185
⑤福祉の店なかま	513,005
⑥その他	644,287
28年度 就労支援事業収益	2,090,736

生介利用者 月平均工賃	1,560 円
就B利用者 月平均工賃	3,838 円

バザー出店（なかまの店、わっしょい文化祭、ひまわりバザー、手作りバザール）

お祭り出店（庄内西、新田南、島町会、旭丘、千里東町）

そ の 他（牛乳パックイス、デコマグネット、さをり織り教室、リサイクル回収）

Ⅲ. 健康管理のための活動

内 容	月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
	回数						
①利用者の健康診断	年1回	50	—	—	—	—	—
②医師による健診	月1回	—	—	—	—	—	—
③生介の健康診断	月1回	30	29	32	32	32	34
④利用者体重測定	月1回	59	57	56	57	57	58
⑤訪問歯科	月2回	14	13	15	16	16	16
⑥口腔ケア	月4回	—	71	66	67	71	83
⑦入浴サービス等	毎月実施	18	22	33	33	36	31

内 容	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
	回数							
①利用者の健康診断	年1回	—	—	—	—	—	—	50 名
②医師による健診	月1回	5	11	10	11	10	9	56 名
③生介の健康診断	月1回	34	32	32	31	34	35	387 名
④利用者体重測定	月1回	57	58	58	58	55	59	689 名
⑤訪問歯科	月2回	17	17	18	16	17	18	193 名
⑥口腔ケア	月4回	90	97	102	101	105	114	967 名
⑦入浴サービス等	毎月実施	28	32	35	30	34	46	378 名

Ⅳ. 利用者の指導訓練活動

内 容	月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
	回数						
①リハビリ訓練	月1回	6	5	6	6	5	6
②リズム体操	月2回	53	41	42	47	41	48
③アート教室	月2回	18	12	13	14	17	22
④音楽レク	月2回	55	55	64	57	53	51

内 容	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
	回数							
①リハビリ訓練	月1回	6	6	5	6	5	6	68 人
②リズム体操	月2回	42	51	48	40	40	38	531 人
③アート教室	月2回	20	8	14	16	10	13	177 人
④音楽レク	月2回	47	69	34	46	43	28	602 人

Ⅴ. 利用者の教養娯楽活動

内 容	開 催 月	参 加 人 数	場 所
①お花見	4月	59 人	豊島公園など
②遠足	5月	48 人	めんたいパーク神戸三田
③グループ外食	9月	50 人	イオンモールなど
④一泊旅行	10月	45 人	香川県レオマワールド
⑤運動会	11月	45 人	庄内西小学校体育館
⑥もちつき大会	12月	48 人	セント・ポプリ
⑦クリスマス会	12月	50 人	セント・ポプリ
⑧新年会	1月	50 人	セント・ポプリ

大阪府立豊中支援学校から、11名の実習生を受け入れました。

大阪府立箕面支援学校から、3名の実習生を受け入れました。

平成 28 年度 事業報告書

サービスの種類 共同生活援助
事業所名 ぼぶりのいえ

1. 所在地 大阪府豊中市長興寺南2-3-35

2. 利用定員《契約人数》 4名 《4名》

3. 職員数

管理者	1名	}	兼務
サービス管理責任者	1名		
事務員	1名		
世話人	6名		
生活支援員	5名		

4. 事業開始年月日 平成28年4月1日～平成29年3月31日 開所日数 236日

5. 事業報告

生活支援として、食材買い出し、調理の準備と片付け、洗濯と掃除を職員と一緒に取り組めるように声かけ、説明をしながら行いました。

身辺介助では食事、入浴、排せつ等の介助を行いました。

夜間支援では巡回を行い、排せつの介助や空調管理等を行いました。

外食やレクリエーション等の楽しみも取り入れ過ぎました。

10月より、他事業所から1名入居されました。保護者、事業所と連携を取り、生活にも慣れ、安心して過ごせるように取り組みました。

利用者同士、力を合わせて、過ごされている場面が多く見られました。

利用者と同じ目線に立ち、優しく前向きな言葉がけを行い、自己決定を大切にした支援を行いました。

6. 利用者の出席報告

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
開所日数	20	19	22	20	20	19		
利用者数	4	5	4	4	3	3		
利用者延人数	72	70	88	73	56	57		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	
開所日数	17	20	19	18	20	22	236日	
利用者数	4	4	4	4	4	4		
利用者延人数	57	73	75	68	77	87	853名	

7. 日課・週間・年間予定

(1) 日課

16:00～ 車送迎・通所	22:00～ 就寝
16:15～ 夕食準備・買い物	7:00～ 起床・準備
18:00～ 夕食	7:30～ 朝食
19:00～ 入浴	9:00～ 送迎出発
20:00～ 余暇活動	

(2) 週間・月間予定 利用者を中心とした、週間・月間予定を立てました。

8. 健康管理のための活動

利用者の体温測定を、通所後と翌朝の2回測定を行いました。

服薬提供時は、職員2人で服薬確認を行い、飲み終わるまで見守りました。

体調不良時は、通院等の対応を行い健康管理に努めました。

9. 防災計画 火災、地震発生時を想定し、速やかに避難できるように避難訓練を（6月・1月）行いました。

10. 収支報告 別紙決算書の通り

平成28年度 相談支援事業所セント・ポプリ 事業報告書

サービスの種類 相談支援事業

1、名称・所在地 相談支援事業所セント・ポプリ 大阪府豊中市穂積1-9-6

2、利用対象者 障害福祉サービス又は地域相談支援を利用する全ての障害者（児）

利用契約者数 28名

3、職員数

管理者 1名
 相談支援専門員 2名（内、1名は管理者兼務）

4、事業開始年月日 平成28年4月1日～平成29年3月31日

5、事業報告

利用者のアセスメント、モニタリング、サービス等利用計画の作成、他機関との連絡調整、相談等を行いました。
 利用者のみではなく、保護者や他機関とも連絡を取り合い、利用者の生活向上のための相談又は会議を行いました。
 利用者が利用されている福祉サービスと連携をとり、サービス利用時の様子を伺った上で、サービス向上のための会議を開きました。
 相談支援事業として、契約を交わしていない方からの相談も受けました。
 福祉サービス利用の窓口として支援を行いました。
 相談支援として受けた相談に関しては、記録に残しました。
 利用者からの閲覧希望がある場合、開示し説明を行いました。

6、利用者の利用報告

月	H28年						H29年					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	20	19	22	20	20	20	19	21	19	18	20	22
利用者数（新規）	0	5	3	5	4	4	2	2	0	1	1	1
利用者数（継続支援）	0	0	0	4	5	4	5	5	8	8	5	5

年間開所日数 240 日
 年間利用者数（新規） 28 名
 年間利用者数（継続支援延人） 49 名

契約外相談数 30件（延人数8名）

7、職員研修

・職員の担当外の事例も職員で話し合い、意見を集め見識を広げました。
 ・研修、会議で持ち帰ったものは、施設内で報告、協議し相談支援の質の向上に努めました。

8、利用報告外の相談

1日平均3～4件の相談がありました。主に電話での対応ですが、重要な相談の場合は面談を行い、必ず本人の意思又は、本人を理解している代理人の意見を尊重しました。

9、収支報告

別紙決算書の通り